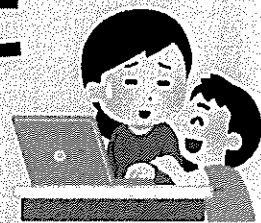


報道発表資料の配付日時 6月10日(金) 10時00分

発表項目 (行事名)	男女共同参画週間講演会の実施について ～コロナ禍があぶり出したジェンダー格差～
概要	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>【ポイント】</p> <p>○ 男性と女性が、職場で、学校で、地域で、家庭で、それぞれの個性と能力を發揮できる「男女共同参画社会」を実現するため、次のとおり講演会を実施します。</p> </div> <p>■ 開催概要</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 日時：令和4年(2022年)6月28日(火) 10:00～12:00(9:30開場) 2 会場：かでの2.7 4階 大会議室 (札幌市中央区北2条西7丁目) 3 内容：コロナ禍があぶり出したジェンダー格差 4 講師：北海学園大学経済学部教授 <small>なかぞの きりよ</small> 中園 桐代氏 5 申込方法：電話:011-251-6329(日曜・祝日を除く9:00～17:00) Eメール:info@l-north.jp(lは小文字のL) 又は女性プラザ窓口にお申し込みください。 6 その他：詳細は、下記担当までお問い合わせください。
参考	・「男女共同参画週間」は、6月23日から6月29日までの1週間です。
報道(取材)に当たってのお願い	・当日取材いただける場合は、事前に公益財団法人北海道女性協会(下記参照)へご連絡をお願いします。
担当(連絡先)	公益財団法人北海道女性協会(担当:近藤事務局長) TEL:011-251-6329 環境生活部くらし安全局道民生活課女性支援室(担当:主幹 遠藤) TEL ダイヤルイン:011-204-5217 内線:24-157

コロナ禍があぶり出した ジェンダー格差



新型コロナウイルスの感染拡大が始まってから3年目に入り、私たちの生活は大きな影響を受けた。日本では、以前から女性は男性に比べ非正規雇用が多く、育児や家事の負担も大きい。コロナ禍は女性により大きなマイナスの影響を与えている。とりわけ深刻な影響を受けているのは、シングルマザーである。彼女らは一人で働き、子育てをしなければならない。この現状をどう理解し、どう改善すべきか。皆さんと一緒に考えたい。

日時：令和4年6月28日（火）

10：00～12：00（9：30開場）

会場：かでの2・7 4階 大会議室

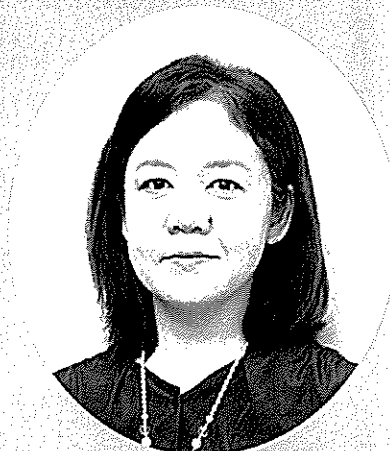
（札幌市中央区北2条西7丁目）

参加費：無料

講師

北海学園大学経済学部教授

中園 桐代 氏



講師プロフィール

教育学博士（北海道大学）、釧路公立大学を経て2012年より現職。社会保障論担当。専門分野はジェンダー論を基盤とした女性の就労支援に関する研究。

『シングルマザーの貧困はなぜ解消されないのか - 「働いても貧困」の現実と支援の課題 -』を勁草書房より2021年に発刊。

【申込方法】

電話かEメール又は女性プラザ窓口で直接お申し込みください。

TEL：011-251-6329（9：00～17：00）（日曜・祝日は除く）

MAIL：info@l-north.jp（lは小文字のL）

メールの方は①講演会参加希望②お名前③電話番号を明記ください。

※感染症対策のため、中止や変更となる場合がございます。

【主催】

北海道立女性プラザ（指定管理者：公益財団法人北海道女性協会）



こちらからも

「男女共同参画週間講演会」に来場される皆様へ

ご協力をお願い

◆次のような症状等がある場合は、ご来場をお控えください。

- ・37.5度以上の発熱や咳などの風邪症状のある方。
- ・だるさや息苦しさ、体調に不安がある方。
- ・感染が疑われる方との濃厚接触の可能性のある方。
- ・2週間以内に感染拡大地域への訪問や、そうした方との濃厚接触の可能性のある方。

◆ご来場の際は以下の点にご協力ください。

- ・マスクの着用
- ・入室時の検温
- ・咳エチケット、手洗い、手指消毒
- ・対人距離の確保
- ・会場内での会話を控える
- ・申込みの際にいただいた個人情報、新型コロナウイルス感染者が発生した場合等に保健所等に提出する可能性があります。

●お席は自由席となっておりますが、

新型コロナウイルス感染症防止対策のため、

指定された座席以外にはお座りいただけません。

皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

※会場には「北海道コロナ通知システム」のQRコードを掲示しますのでご利用ください。